

# 集落営農に関する アンケート結果

令和5年12月  
富山県農業経営課

1

## 1 調査の概要

### 【調査の目的】

県内集落営農組織の現状や経営を継続する上での課題を把握し、今後の施策展開に活用するため

【調査期間】 R5.7.31～R5.8.15

【調査方法】 郵送による調査票の送付・回答

【調査対象】 富山県内の集落営農組織 591経営体

【回答数】 354件 回収率:59.9%

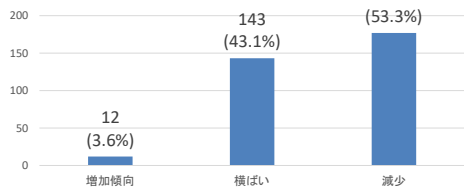
回答のあった集落営農組織の形態概要

形態	農事組合法人	株式会社	任意組合	その他	回答なし	総計
経営体数	273	3	76	1	1	354

2

## 2 経営状況概観

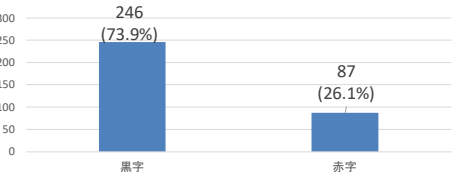
【農業粗収益(売上、作業受託等)】



【農業粗収益の補足】

農事組合法人46.5%、任意組合63.1%が減少と回答

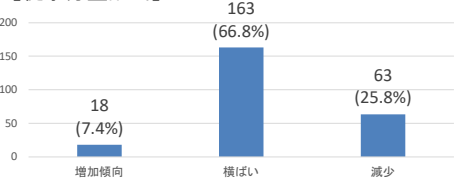
【直近の配当前の当期利益】



【直近の当期利益の補足】

0~30haまでの経営規模では、赤字となっている経営体の割合が30%以上

【従事分量配当】

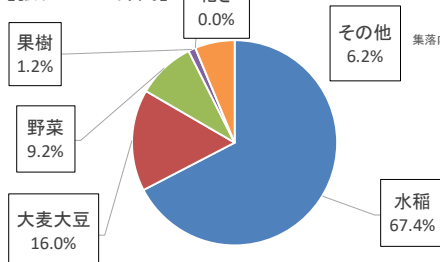


※%は回答数/回答総数

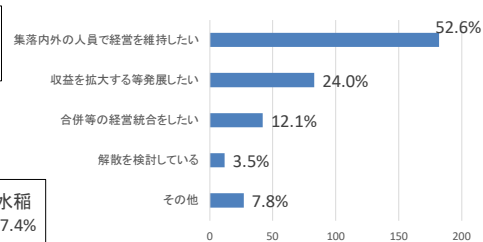
3

## 3 今後の経営

【強化したい部門】



【今後の方向性】



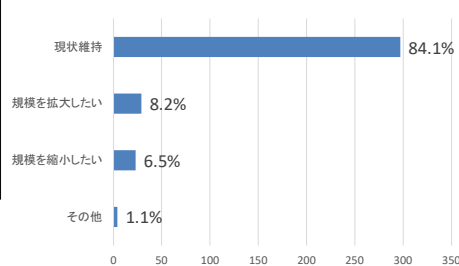
【今後の方向性の補足】

10ha~20haの経営体で合併等の経営統合をしたい意向がもっとも高く、50ha以上の経営体にはその意向がない。

解散を検討している組織は農事組合法人4、任意組合8(別紙参照)

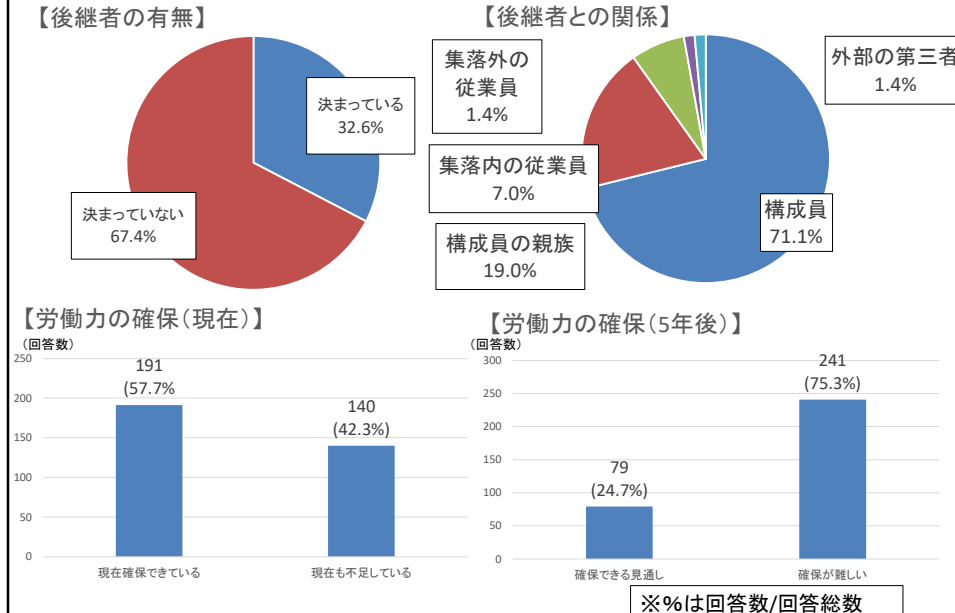
※%は回答数/回収数(354)

【今後の経営規模の意向】



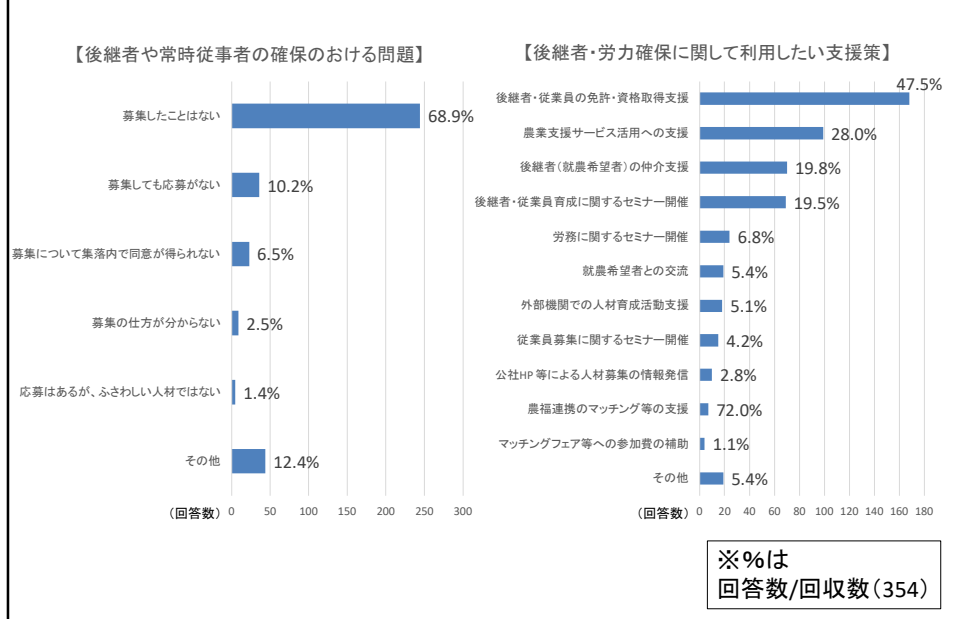
4

## 4 後継者・労力確保



5

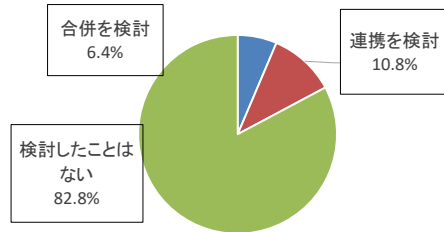
## 4 後継者・労力確保



6

## 5 合併や広域連携

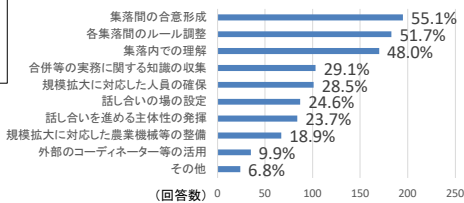
【合併や広域連携の検討】



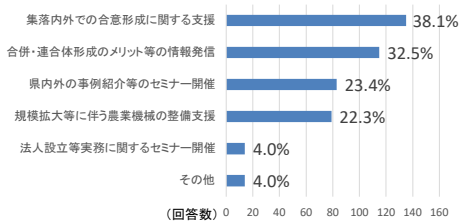
【合併や連合体形成の課題の補足】  
合併や広域連携を検討した経営体  
が感じている課題も、集落間の合意形成、各集落間のルール調整、集落内での理解

※【合併や広域連携の回答】の%は回答数/回答総数  
【合併や連合体形成の課題】、【合併や連合体の形成に利用したい施策】の%は回答数/回収数(354)

【合併や連合体形成の課題】



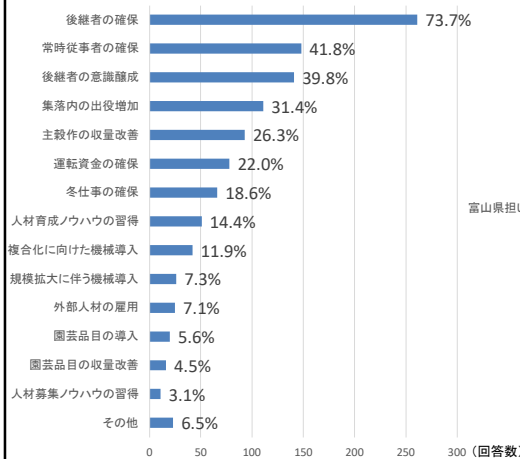
【合併や連合体の形成に利用したい施策】



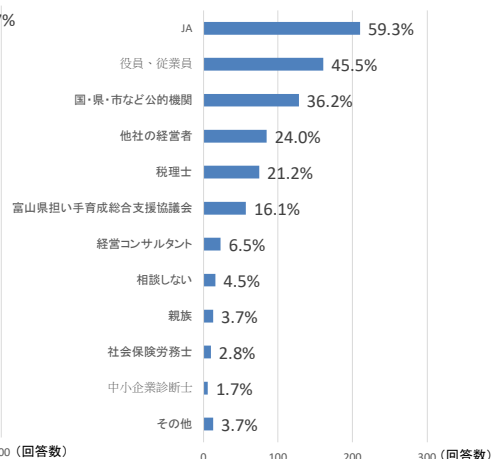
7

## 6 営農における困りごと

【営農継続における困りごと】



【相談したい人・団体】



【補足】  
経営発展に利用したい施策で最も多かったのは主穀作の技術指導  
次いでスマート農機の導入支援(別紙参照)

※%は  
回答数/回収数(354)

8